

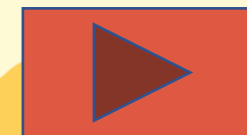
買い物について考えよう

PDF版

▶ をクリックすると、
ページが進みます。



エコバッグがほしい!



→ はじめる



最近、買い物に行くと、「袋はお持ちですか？」と尋ねられます。
家族もいつも買い物に出かけるときに「袋はどうしよう？」と考えています。
また、家族はどんな袋を持っていて、どのように使っているのかも気になりました。
今日は、「エコバッグ」を題材に買い物について考えてみることにします。



→ 次へ



買い物の目的を考えよう

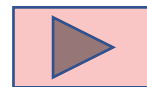
Case 1



自分のコンビニエンスストア用のエコバッグがほしい



Case 2



お母さんが、もう一つエコバッグがほしいと言っていた



Case 3



おばあちゃんが、薬局用のエコバッグがほしいと言っていた



Case 4



弟のおもちゃの整理をするのにエコバッグがあると便利だと思う





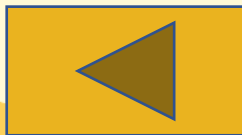
Case 1

自分のコンビニエンスストア用のエコバッグがほしい

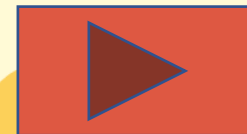
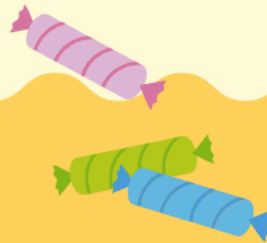
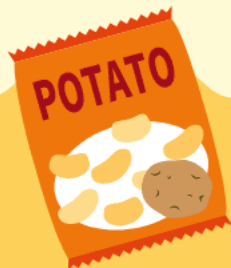
コンビニエンスストアにちょっと
かし
お菓子を買に行くとときに使える
エコバッグがほしいな。



持ち運びやすいコンパクトな大き
さのものがいいかなあ。



← ひとつ前へ



→ 次へ



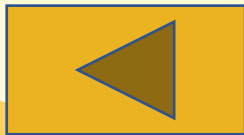
Case 2

お母さんが、もう一つエコバッグがほしいと言っていた

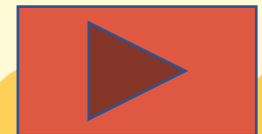
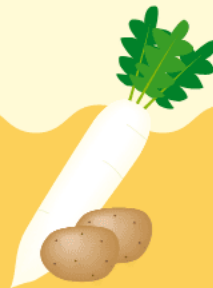
お母さんが今使っているエコバッグは、小さめだったな。



スーパーで食材を買うときに使いやすいものがあれば便利なのだけど…



← ひとつ前へ



→ 次へ



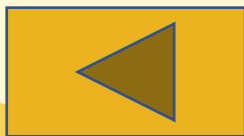
Case 3

おばあちゃんが、薬局用のエコバッグがほしいと言っていた

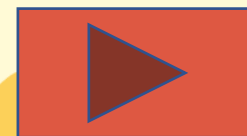
おばあちゃんは、時々
薬局にお薬を買いに
行くよ。



軽くて持ちやすいエコバッ
グの方がいいわね。



← ひとつ前へ



→ 次へ



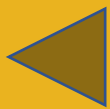
Case 4

弟のおもちゃの整理をするのにエコバッグがあると便利だと思う

弟のおもちゃがよく散らかっているなあ。まとめて入れておけるバッグがあればいいと思う。



ぼく、ブロックで遊ぶのが大好き！



← ひとつ前へ



→ 次へ

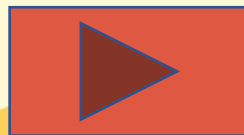
← トップへもどる



買い物の予算を決めよう

エコバッグを買うための予算は

500円



じょうほう

情報を集めて商品を選ぶ

← トップへもどる



じょうほう
情報を集めて商品を選ぼう

A



400円

B



350円

C



500円

D



300円

E



500円

F



500円

← トップへもどる



エコバッグA



400円

手ぬぐいのあずま袋^{ぶくろ}。上部の三角部分を結んで持ち手にすることでバッグとして使用できます。使わないときは小さくたたむことができます。

そざい
素材

めん
綿

サイズ

はば
幅45×高さ45cm
(袋部分) 幅45×高さ22.5cm

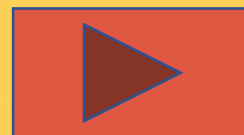
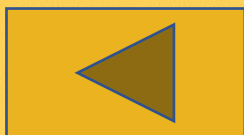
生産国

日本

🛒 これを買う！



← ひとつ前へ



← トップへもどる



エコバッグB



みんなが大好きな人気キャラクターのエコバッグ★
ミニサイズでちょっとしたときに使いやすい！

そざい
素材

ポリエステル

サイズ

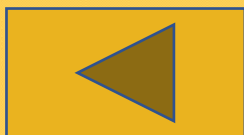
はば
幅19×高さ23cm

生産国

中国

 これを買う！

← ひとつ前へ



← トップへもどる



エコバッグC

ほれいきのう
保冷機能
付き!



500円

買い物カゴにセットできる大型サイズ!

内側は保冷素材なので、生鮮食品の持ち運びも安心。

そざい
素材

ポリエステル、PVC、アルミ蒸着フィルム

サイズ

はば
幅44×高さ30×マチ26cm

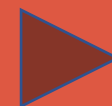
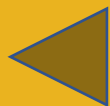
生産国

中国

 これを買う!



← ひとつ前へ



← トップへもどる



エコバッグD



300円

シンプルなエコバッグです。

使わない時は小さく折りたたむことができます。

そざい
素材

ポリエステル

はば
サイズ

幅34×高さ34cm

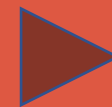
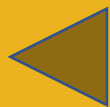
生産国

中国

 これを買う！



← ひとつ前へ



← トップへもどる



エコバッグE

12 つくる責任
つかう責任



じぞくかのう
持続可能な社会を
考えて作られた
エコバッグ



500円

マークの意味を調べる



生地はオーガニックコットンを使用。地球環境とコッ
トン栽培労働者の健康を守って作られています。

そざい
素材

オーガニックコットン100%

サイズ

はば
幅19×高さ26cm

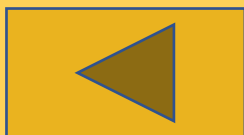
生産国

インド

🛒 これを買う！



← ひとつ前へ



← トップへもどる



エコバッグF

京都
限定



500円

京都^{げんてい}限定デザインのおしゃれなエコバッグ。期間限定
で販売^{はんばい}しています。

そざい
素材

めん
綿

サイズ

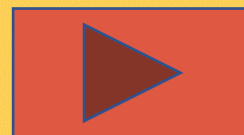
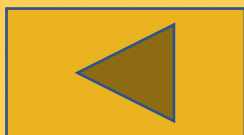
はば
幅23×高さ28cm

生産国

日本

🛒 これを買う！

← ひとつ前へ





なぜ、その商品を選びましたか？
本当に必要か考えよう。

→ このまま支払いへ進む しはら



→ 商品を選び直す



→ やっぱり買うのをやめる





けいやく 売買契約をおさらいしよう



しょうひしゃ
消費者
(商品を買いたい)



商品を売る人
(商品を売りたい)

申し出



しょうだく
承諾

お金を支払う
しはら

500

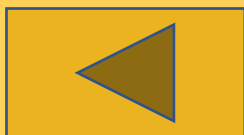
受け取る

受け取る



商品を引き渡す
わた

売買契約 成立



← トップへもどる



どんな方法で支払いますか？^{しはら}

→ ^{げんきん} 現金



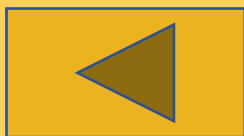
→ ^{けん} 商品券・
商品カード



→ チャージ型
プリペイドカード



← ひとつ前へ



← トップへもどる



しはら 支払い方法を選ぶ

げんきん

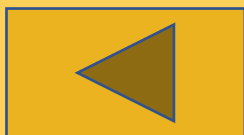
現金

- ほとんどのお店で使える
- 目に見えるお金



お金は足りている? → **OK!**

← ひとつ前へ



これで支払いをする



商品券・商品カード^{けん}

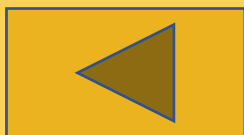
- 前もって買う券やカード。決められた金額^{きんがく}分だけ、お金と同じように支払いに使うことができる。
- その店で使えるかどうか^{たし}を確かめる必要がある。



このお店で使えるかな? → **OK!**

商品券の場合 おつりがもらえる? → **OK!**

商品カードの場合 残高は足りている? → **OK!**





チャージ型プリペイドカード

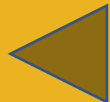


- お金を入金（チャージ）して繰り返し使えるカード
- 残高の分だけお金と同じように支払いに使うことができる。
- その店で使えるかどうかを確かめる必要がある。



このお店で使えるかな？ → **OK!**

残高は足りている？ → **NG!**



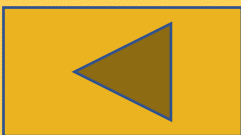
← トップへもどる



買い物完了！



← ひとつ前へ

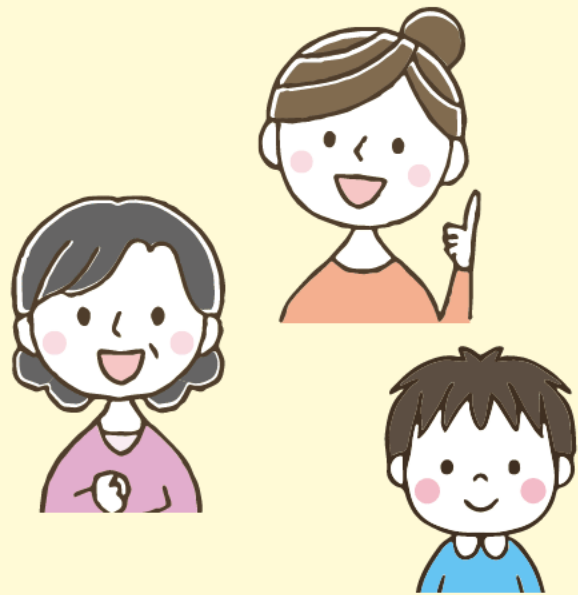


→ 次へ

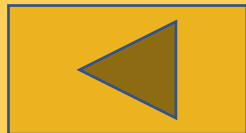


エコバッグを使ってみよう

(家族にも使い心地^{ごこち}を聞いてみよう)



- 用途^{ようと}に合った正しい使い方をする。
- ていねい^{あつか}に扱う。
- きちんと手入れをする。





● 計画をもとに買い物できたか（目的に合っていたか）

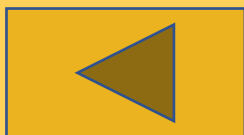
● ひんしつ品質に満足しているか

● おさ予算内に収まったか

● 使いやすいか

● かんきょう環境へのえいきょう影響についても考えたか

など…





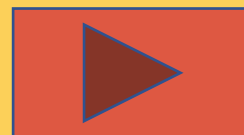
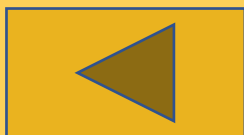
こんなことってありませんか？ あてはまるものにチェック！

- 思いつきで買ったけれど、同じ物を持っていた。
- 買った品物が意外にすぐに傷^{いた}んだ。
- 色々調べてみたら、同じ価格やむしろ安くもっと良い物が見つかった。
- 買わないという選^{せんたくし}択肢もあった。

もういちど確認しようへ



← ひとつ前へ



→ 次へ



- 修理しゅうりして使う
 - 借りる
 - ゆずってもらう
 - いっしょに使う（シェアする）
 - 自分で作る
- など…



たしかめよう

物を生かして使う工夫くふうやごみを減へらす方法

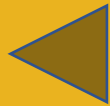
3Rを中心とした方法

Reduce（減らす）

Reuse（再さい使用する）

Recycle（再さいせい生利用する）

また、3RにRefuse（断ことわる）とRepair（修理する）を追加して5Rといいます。



← トップへもどる



買い物は終了しましたか？

買い物は終了しましたか？

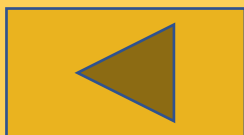
→ 買い物を終了する (次へ進む)



→ もう一度はじめてからチャレンジ



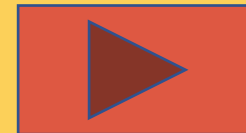
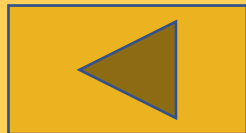
← ひとつ前へ





- 本当に必要かどうかを考える
- 商品の^{かかく}価格や^{とくちょう}特徴などの^{じょうほう}情報を比べて選ぶ
- ^{かんきょう}環境や^{しげん}資源への^{えいきょう}影響を考える
- ^{てきせつ}適切に管理し、大事に使う
- 買い物をふり返る

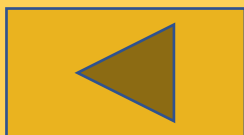
このように
消費者には大切な役割があります。





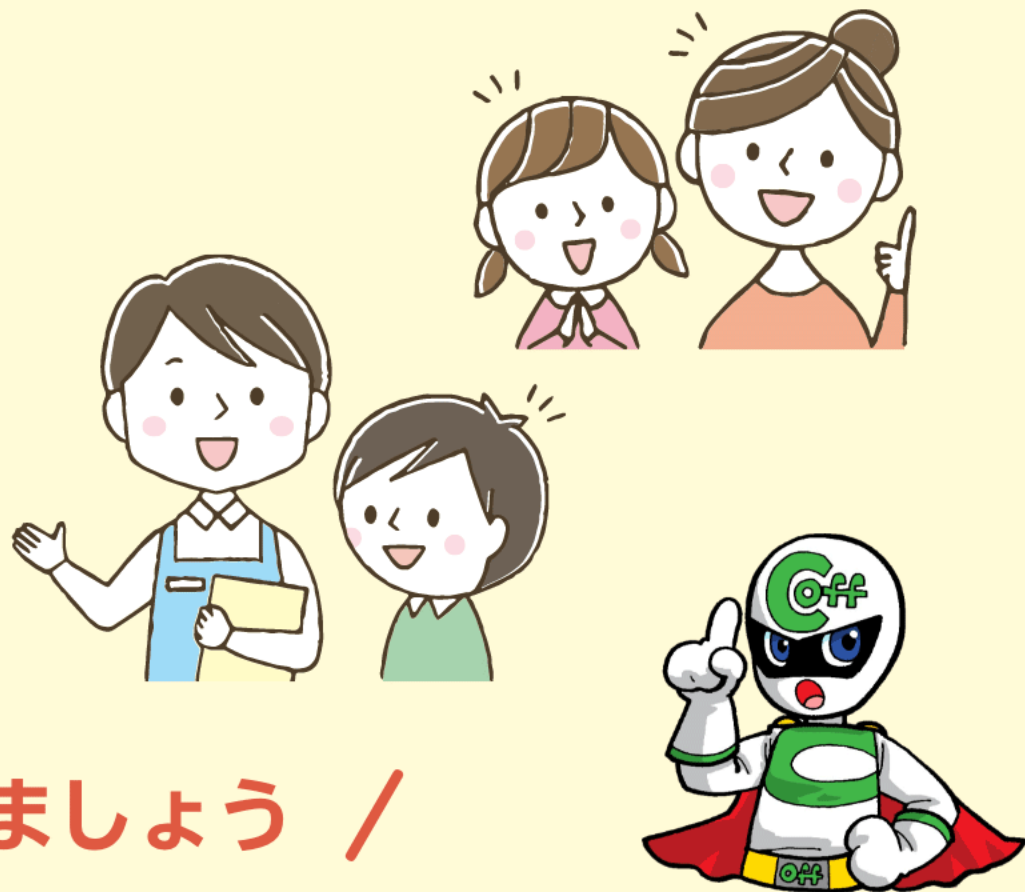
持続可能な社会をつくるために私たちにできる買い物

- エコ商品を選ぶ
- 食品ロス^{じょうぶ}をなくす
- 品質^{ひんしつ}の良いものや丈夫なものを選ぶ
- 売り上げの一部が寄付^{きふ}になる商品を選ぶ
- 障害のある人が作った商品を選ぶ
- 障^{しょうがい}害のある人が作った商品を選ぶ
- 地元で生産された商品を選ぶ
- 被災地^{ひさいち}の商品を選ぶ
- 伝統^{でんとう}を大切にした商品を選ぶ など…

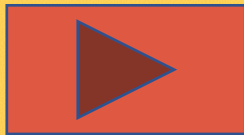
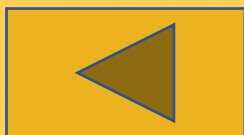




- 家族に相談する
- 学校の先生に相談する
- お店に相談する
- しょうひ消費生活センターに相談する



＼ 上手に買い物しましょう /





^{しょうひ}消費生活について、くわしく調べてみよう！

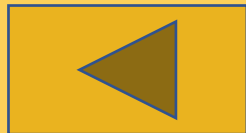
→ ^{はってん}<発展> 「エシカル消費」って何だろう？



→ <発展> 「消費者市民社会」って何だろう？

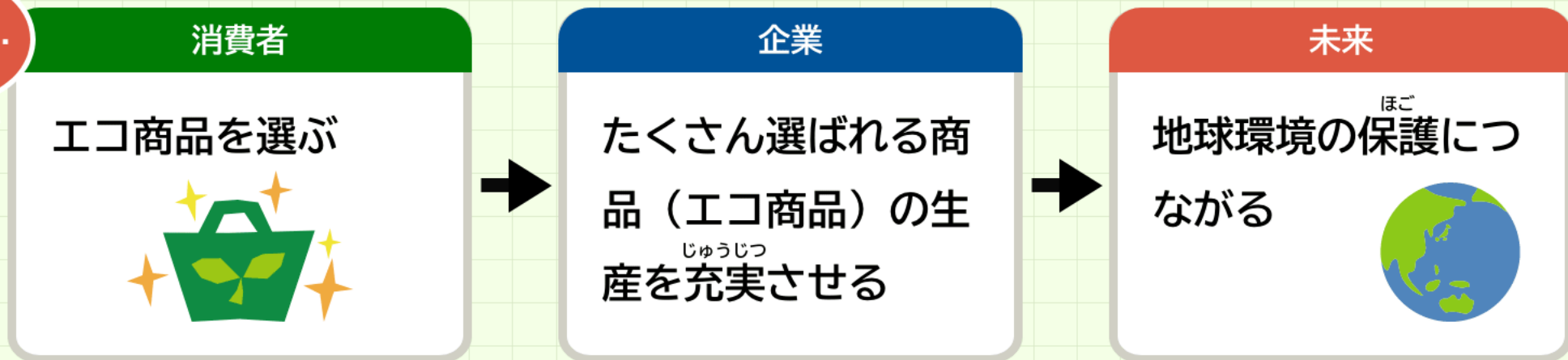


→ <自由研究> 参考教材リンク集

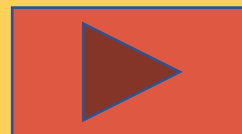
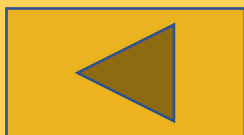


人や社会、^{かんきょう}環境、^{ちいき}地域を思いやった商品やサービスを選ぶ買い物などを**エシカル消費**と言います。「この商品を買うことが誰かの幸せにつながっているかな？」「地球に^{ふたん}負担をかけていないかな？」などを考えてみるのがエシカル消費の第一歩です。

例えば…



私たちの買い物は社会を動かし、未来を変える力を持っている！





買い物するときの参考にしたい認証ラベルやマーク



エコマーク



グリーンマーク

グリーンマーク



有機JASマーク



FSC®認証



MSC
「海のエコラベル」



国際フェアトレード
認証ラベル



GOTS 認証ロゴ



レインフォレスト・
アライアンス認証



伝統マーク



京都府産木材認証



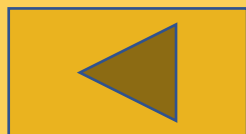


エコマーク

生産から廃棄^{はいき}にわたるライフサイクル全体を通して環境^{かんきょう}への負荷が少なく、環境^{ほぜん}保全に役立つと認め^{みと}られた商品に付けられるマークです。

このマークが付いた商品を買うことで、環境^{けいげん}への負荷を軽減することにつながります。

商品例 ノート、タオル、まほうびん、パソコンなど





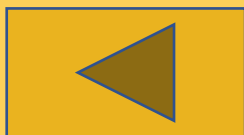
グリーンマーク

古紙を原料に利用した製品であることを確認できる目印として付けられるマークです。古紙を決められた割合以上利用したものに表示することができます。

このマークの付いた商品を買うことで、古紙の利用拡大や、紙のリサイクルの促進につながります。

商品例

ノート、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、コピー用紙、新聞紙、紙箱など





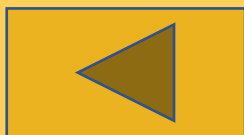
有機JASマーク



農薬や化学肥料^{ひりょう}などの化学物質^{ぶっしつ}に頼^{たよ}らないことを基本として、自然界の力で生産された食品を表しており、農産物や畜産物^{ちくさんぶつ}のほか、これらを原料とした加工食品にも付けられています。このマークが付いた商品を買うことで、環境への負担^{ふたん}を少なくすることにつながります。

商品例

野菜、肉、くだもの、茶葉、味噌^{みそ}、チーズ、
アイスクリームなど



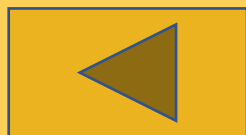


FSC® 認証

適切^{てきせつ}に管理された森林からの木材や、適格^{てきかく}だと認め^{みと}られたリサイクル資源^{しげん}から作られた紙・木材製品^{せいひん}に付けられています。このマークの付いた商品を買うことで、世界の森林^{ほぜん}保全^{おうえん}を応援し、森林^{かんきょう}の環境やそこで働く人たちを守ることに繋がります。

商品例

ジュースやお菓子^{かし}などの紙パッケージ、えんぴつ、ティッシュペーパー、トイレトペーパーなど





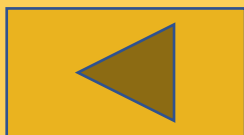
MSC「海のエコラベル」

私達がいつまでも魚を食べ続けられるように、海洋の水産資源^{しげん}や環境^{かんきょう}を守って獲^とられた水産物に付けられるラベルです。

このラベルの付いた水産物を買うことで、世界の豊^{ゆた}かな海を守ることに繋がります。

商品例

魚、ちくわ、明太子^{めんたいこ}、魚肉ソーセージ、
魚を使った缶詰^{かんづめ}、冷凍食品^{れいとう}、おにぎりなど





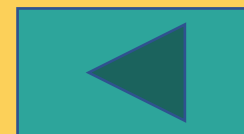
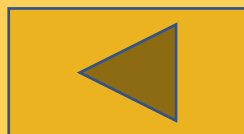
こくさい 国際フェアトレード認証ラベル

フェアトレード認証せいひん製品であることを示すラベルです。

フェアトレードとは、開発途上国とじょうこくから原料や製品を不当に安く買うのではなく、適正てきせいな価格かかくで継続けいぞくてき的に買い取る「公平な貿易ぼうえき」のしくみです。

このラベルの付いた商品を買うことで、開発途上国の生産者をサポートすることにつながります。

商品例 コーヒー、チョコレート、バナナ、コットン製品など





GOTS 認証ロゴ

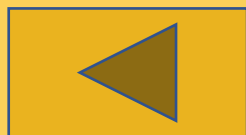
(オーガニックテキスタイル世界基準^{きじゆん})

オーガニックコットンなど有機農法^{さいばい}で栽培^{しいく}／飼育された原料を使い、生産^{はんぱい}から販売^{きび}まで厳しい基準で管理して作られた、人にも環境^{かんきょう}にも優しい繊維製品^{やさ せんいせいひん}に付けられるマークです。

このマークの付いた商品を買うことで、人と環境の未来を守ることにつながります。

商品例

糸や生地、衣服、アクセサリ、タオルなどの
幅広い繊維製品^{はば}



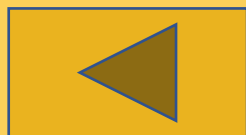


レインフォレスト・アライアンス認証

人と自然にとってより良い未来をつくるため、森林や生態系^{せいたいけい}の保護^{ほご}、労働者の生活保障^{ほしやう}などの厳しい基準^{きび きじゆん}を満たした農園で作られた原料を使用している商品に付けられています。このマークが付いた商品を買うことで、自然保護や生産者の暮らしの向上につながります。

商品例

コーヒー、チョコレート、バナナ、紅茶^{こうちゃ}など



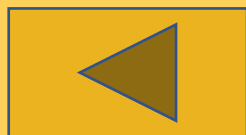


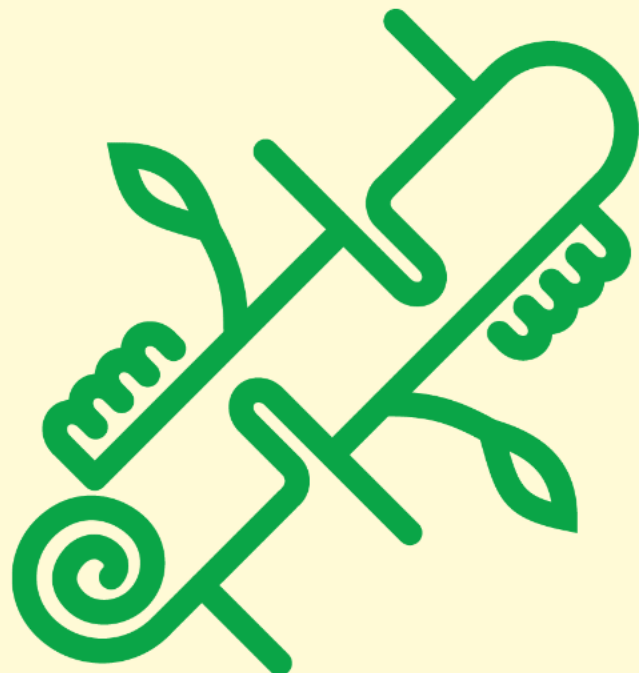
でんとう 伝統マーク

地域に根付き継承けいしょうされている技術ぎじゆつや技法ぎほう、自然素材そざいで製作せいさくされた、国指定の伝統的工芸品のシンボルマークです。

このマークの付いた商品を買うことで、日本の伝統産業おうえんを応援することにつながります。

商品例 着物しつき、漆器、人形、たんす、包丁、ハンコなど





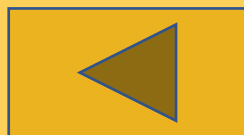
京都府産木材認証

京都府内で生産された木材であることや、その木材を輸送する時に排出される二酸化炭素量（ウッドマイレージ CO₂）を証明することができる制度のマークです。

地元で育てた木材を使うことで、輸送にかかるエネルギーを大きく削減し、地球温暖化防止に貢献します。また、地元の林業を応援し、豊かな森を育てることもつながります。

使用例

京都府産木材認証制度を広めるためのマークとして、木材の加工業者や販売業者、工務店で使用されています。



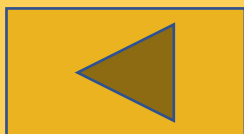


消費者市民社会とは…？

「消費者が、^{ここ} ^{とくせい} ^{およ} 個々の特性及び消費生活の多様性を相互に尊重しつつ、
自らの消費生活に関する行動が^{しょうらい} 現在及び将来の世代にわたって内外の
^{しゃかいけいざいじょうせい} ^{かんきょう} ^{えいきょう} ^う 社会経済情勢及び地球環境に影響を及ぼし得るものであることを自覚
して、^{じぞくかのう} 公正に持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会」

^{ていぎ} と定義されています。

(^{すいしん} ^{ほうりつ} ^{しこう} 消費者教育の推進に関する法律 (2012年施行))

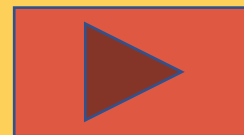
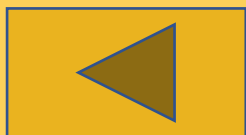
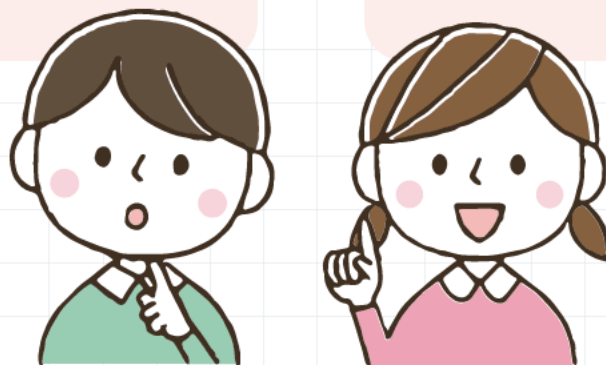




小学生のみんな

ぼくたちも**消費者市民社会の**
主役になるってことだね。

だから買い物の仕方とか物の
使い方とかにも**責任**を持たな
いとね。





しょうひしゃ 消費者市民として小学校で身に付けておきたいこと

小学生のみなさんにとっては、自分で考えて行動し、社会や環境への興味を通して、消費者としての素地そじが育まれる大切な時期です。どのようなことを身に付けておくとういかに見てみましょう。

Point1

消費者市民社会をつくるために



Point2

商品等の安全あんぜんせい性のために



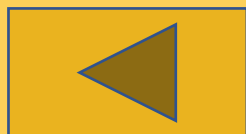
Point3

生活をうまくやっっていくために



Point4

情報じょうほうやメディアとうまくつきあっていくために

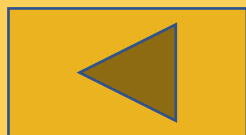




Point1

消費者市民社会をつくるために

- 消費をめぐる物と金銭きんせんのながれりかいを理解しましょう。
- 自分の生活と身近な環境かんきょうとのかかわりを考えて物の使い方などを工夫しましょう。
- 身近な消費の問題に目を向けましょう。



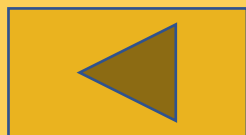


Point2

商品等の^{あんぜんせい}安全性のために

^{きけん}危険なことをできるだけさけて、物を安全に使うようにしましょう。

困ったことがあったら身近な大人の人に相談できるようにしましょう。

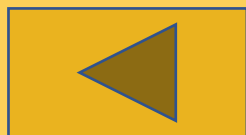




Point3

生活をうまくやっていくために

- 物の選び方や買い方を考えて上手に買い物できるようにしましょう。
- 物やきんせん金銭は大切なものです。計画的に使うようにしましょう。

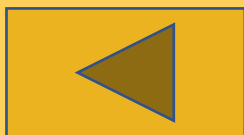




Point4

じょうほう
情報やメディアとうまくつきあっていくために

- 消費に関する情報の集め方や活用の仕方を身に付けましょう。
- 自分や知人の個人情報個人情報は守らなければなりません。情報モラルを身に付けましょう。
- 消費生活に関する情報の目的や特徴とくちょうを知って、自分で選ぶことを大切にしましょう。



参考教材リンク集

- [知っているようで知らない「くらしとお金のヒミツ」](#)（東京都消費生活総合センター，2017）
- [小学校のための食育教材「食育の時間+（プラス）」](#)（日本マクドナルド株式会社，2019）
- [「よいこのぬりえ」「かみしばい どっちがよいこ？」](#)（神奈川県，2011）
- [小学生向け消費者教育資料「『プリペイドカード』を知って“お金名人”をめざそう！」](#)（神奈川県，2019）

このページで紹介している教材以外にも、消費者教育に関する様々な情報を検索できます。

- [消費者教育ポータルサイト](#)（消費者庁）
- [「消費者教育教材資料表彰」受賞教材検索](#)（公益財団法人 消費者教育支援センター）

